

上下水道だより

●水道管・メーターボックス内の防寒対策●

冷え込みが厳しくなると、水道管が凍結して水が出ないなどのトラブルが発生します。トラブルを防止するため、防寒対策をお願いします。

◆凍結しやすい水道管

屋外に露出している（むき出しになっている）管、陽の当たらない場所や風当強い場所にある管など。

◆水道管の凍結防止について

◇水道管や蛇口に毛布や保温材を巻き、保温材が濡れないようにその上から隙間なくビニールテープ等を巻く。

◇メーターボックスの中に、発泡スチロールや使い古しの毛布を入れて保温する。（※検針に支障のない程度をお願いします。）

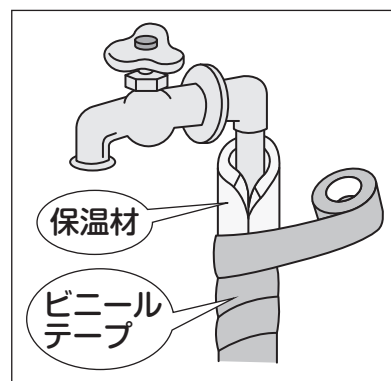
◆水道管が凍ってしまったときは

◇水道管が凍って水が出ない時は、自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルを巻いて、ゆっくりと上からぬるま湯をかけてください。

※急に熱いお湯をかけると、水道管や蛇口が壊れることがありますので注意してください。

◆水道管が破裂したときは

◇宅地内の水道管が破裂したときは、メーターボックス内にある止水栓を閉め、熊谷市指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。ただし、修理費用はお客様負担となります。



※詳しくは市ホームページをご覧ください。⇒



●下水道の正しい使い方●

下水道は、みんなで使用する公共の財産です。

下水道を使う一人ひとりがマナーを守って上手に使いましょう。

台所から出る野菜くずや残飯、トイレトーパー以外の紙類やビニールなどを流すと排水管や下水管が詰まり、悪臭や排水不良の原因となりますので流さないでください。

また、これからの時期、調理等で出た油類を排水口に流すと排水管に付着し、次第に冷えて固まって詰まる原因となりますので、油は流さないようにしてください。

※詳しくは市ホームページをご覧ください。⇒



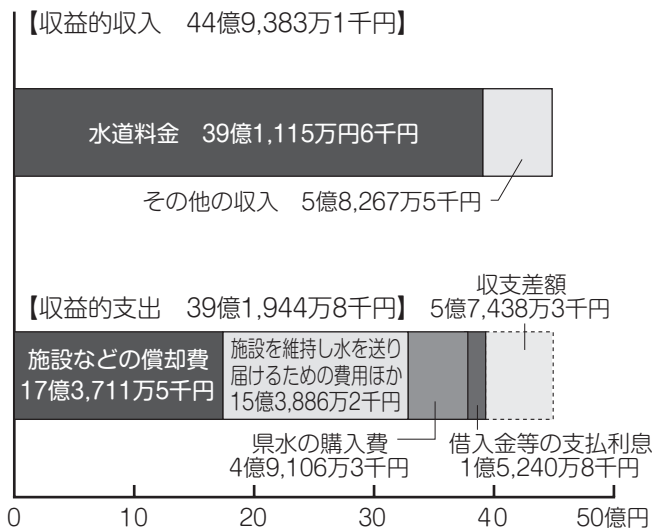
令和6年度水道事業決算のあらまし

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

財務状況

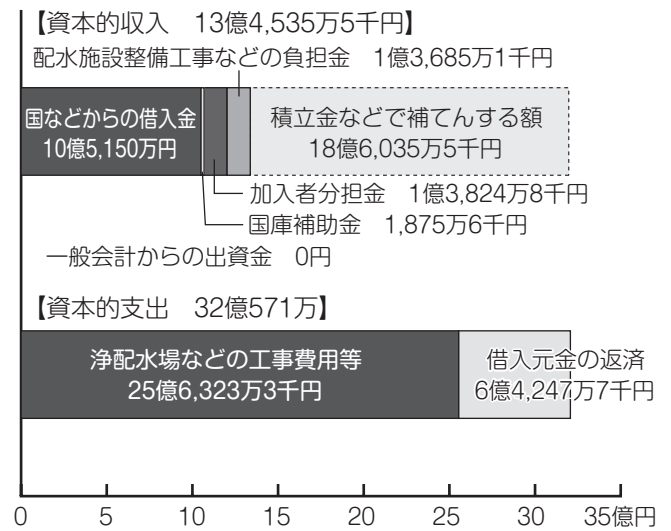
収益的収支

水道料金などの収入と水道水を送り届けるための支出です。(消費税抜き)



資本的収支

浄水場、配水場や配水管を整備・改良するための収入・支出です。(消費税込み)



収益的収入は、44億9,383万1千円となり、主な収入である給水収益（水道料金）は39億1,115万6千円となりました。収益的支出は、39億1,944万8千円でしたので、純利益は、収支差額の5億7,438万3千円となりました。

また、資本的収支の収支差額（不足額）18億6,035万5千円は純利益を積み立てたお金など内部で蓄えられた留保資金で補てんしました。

業務状況

建設改良事業においては、妻沼第8・9水源及び浄水場の整備工事や青山配水場県水受水流量計の更新工事、妻沼新第2浄水場新管理棟建築工事に着手するとともに、吉岡配水場紫外線処理棟の建築工事や西部配水場配水ポンプ等の更新工事等を実施しました。

また、石原、西城、三ヶ尻・御稜威ヶ原、原島・大原四丁目及び土地区画整理地内などに配水管等を布設するとともに、津田、市ノ坪、樋春、今井、上奈良地内等の老朽管を改良して、有収率の向上及び安定給水の確保のため管網整備を実施しました。

	水道事業
給水人口	186,124人
給水戸数	88,780戸
総配水量	24,996,300m ³
総有収水量 ※有収水量とは、料金徴収の対象となった水量	21,371,367m ³
有収率	85.5%
県水の受水量	7,948,568m ³

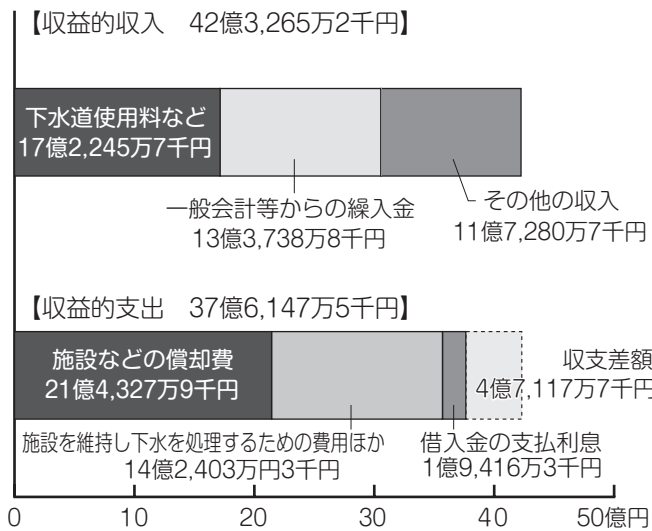
令和6年度下水道事業決算のあらまし

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

財務状況

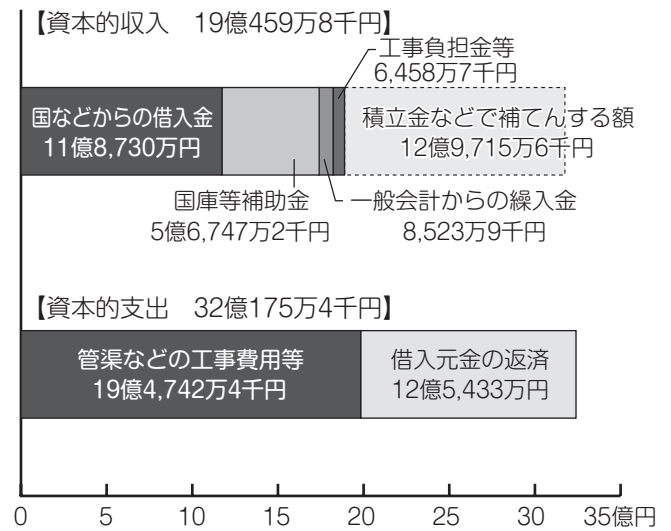
収益的収支

下水道使用料などの収入と施設を維持し下水を処理するための支出です。(消費税込み)



資本的収支

管渠の整備・施設の改良をするための収入・支出です。(消費税込み)



収益的収入は、42億3,265万2千円となり、主な収入である下水道使用料等は17億2,245万7千円となりました。収益的支出は、37億6,147万5千円でしたので、純利益は、収支差額の4億7,117万7千円となりました。

また、資本的収支の収支差額（不足額）12億9,715万6千円は純利益を積み立てたお金など内部で蓄えられた留保資金で補てんしました。

業務状況

下水道未普及対策として、柿沼、大原二丁目、末広四丁目、平戸地内などで汚水管渠布設工事を、雨水対策として、新堀地内で雨水函渠布設工事を実施しました。また、老朽化等、不具合の発生した管渠施設の機能維持や安全確保のため、JR熊谷駅周辺の合流区域で管渠更生工事を、柴・千代地区で農業集落排水施設機能改善工事を実施しました。

	公共下水道事業	農業集落排水事業
区域内人口	96,234人	8,782人
水洗化戸数	41,819戸	2,839戸
年間総排水量	17,591,021m ³	861,760m ³
汚水処理水量	13,857,473m ³	861,760m ³
総有収水量 (※有収水量とは、料金徴収の対象となった水量)	10,602,747m ³	743,277m ³
有収率	76.5%	86.3%

●漏水調査の実施にあたってのご協力をお願い●

水道課では、道路陥没などの事故を未然に防止するため、道路や宅地内の地下に埋設されている水道管の漏水調査を業務委託により実施しています。

調査は、道路のほか宅地内の水道メーターなどで漏水の有無を調べるため、お客様の敷地内へ立ち入る場合もありますのでご理解とご協力をお願いいたします。

なお、調査員は「熊谷市水道課」の腕章を付け、熊谷市長発行の身分証明書を携帯しています。また、この調査は水道課の費用で実施していますので、お客様に費用を請求することはありません。許可なく敷地内に立ち入ろうとするなど、不審な行動があった場合は、身分証明書の提示を求めるとともに、水道課までご連絡ください。

【調査区域】 市内全域

【調査時間】 道路：昼・夜 宅地内：昼

【調査方法】 音聴調査（専用機器を使用）

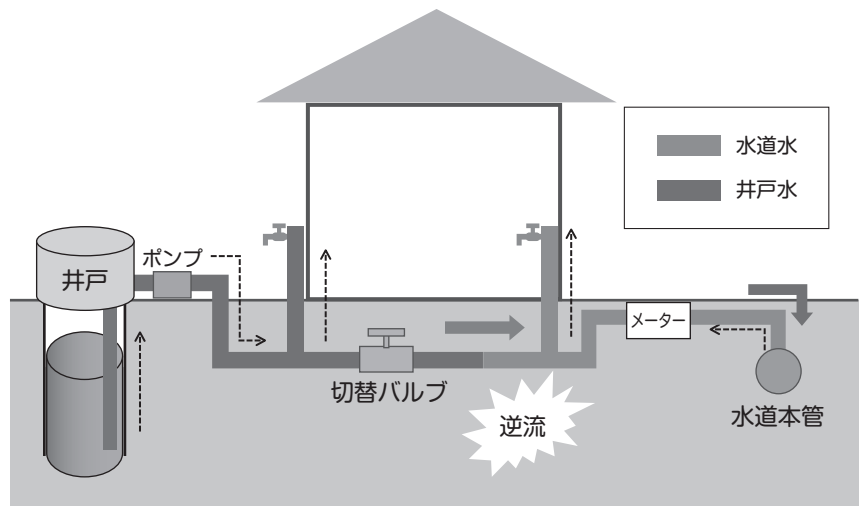
【問 合 せ】 水道課維持管理係 ☎048-520-4135

●クロスコネクションは禁止されています●

安全な飲み水の確保のため、給水装置に他水管、その他の設備を直接連結（クロスコネクション）することは水道法（水道法施行令第6条第1項第6号）により禁止されています。

給水装置と他水管、その他の設備が直接連結（クロスコネクション）されていると、バルブの故障や操作不良により、水道水以外の水が蛇口から出て、健康被害につながる恐れがあります。また、水道本管に逆流し、周辺住民に被害が拡大する恐れがあり大変危険です。絶対にしてはいけません。

もし、直接連結（クロスコネクション）になっている場合は、速やかに市指定給水装置工事業者に依頼して水道の給水管を切り離してください。



上下水道に関するお問合せは

- | | | |
|---|---------------|---------------|
| ◆水道の使用開始・中止の届出、メーター検針、水道料金・下水道使用料・農業集落排水施設使用料に関すること | ・・・経営課 料金係 | ☎048-520-4132 |
| ◆水道の新設申込、水道事業の基本計画に関すること | ・・・水道課 計画係 | ☎048-520-4136 |
| ◆公道上の漏水発見、水質の管理に関すること | ・・・水道課 維持管理係 | ☎048-520-4135 |
| ◆配水管の工事に関すること | ・・・水道課 施設係 | ☎048-520-4153 |
| ◆下水道事業の基本計画、受益者負担金に関すること | ・・・下水道課 計画係 | ☎048-524-1111 |
| ◆下水道施設の工事に関すること | ・・・下水道課 工事係 | ☎048-524-1436 |
| ◆宅内排水設備工事に関すること | ・・・下水道課 維持管理係 | ☎048-524-1446 |

水道料金、下水道使用料、農業集落排水施設使用料の支払い方法は
お手軽・確実な方法をお選びいただけます。 ※詳しくは市ホームページをご覧ください。⇒

